

暮らしの安全・安心 さらに充実!

公明党が推進 2018年度補正予算のポイントから

緊急的な課題などに対応する文京区の2018年度補正予算が、9月定例会の本会議で可決、成立しました(同月28日)。同予算の中から、公明党が推進した施策を紹介します。

1 危険なブロック塀を撤去・改修しやすく ——工事費助成事業を拡充

6月に発生した大阪府北部地震では、老朽化で倒壊の恐れがあるブロック塀への対策が改めて浮き彫りになりました。そこで区は、古いブロック塀を撤去したり、安全な柵や塀に改修したりする際の費用助成について、2018年度の補正予算で事業費を増額。これにより10月から助成額が拡充されました。

問い合わせ先: 地域整備課 ☎03-5803-1268



併せて、区有施設のブロック塀の改修工事費も補正予算に計上。区立図書館や児童館、保育園などで工事が計画されています。

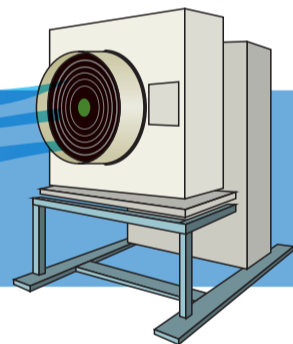
問い合わせ先: 整備技術課 ☎03-5803-1275

危険なブロック塀対策を求めてきた公明党文京区議団のメンバーは10月13日、千石2丁目にある林町小学校を訪れ、改修工事中の現場を視察。ブロック塀跡のアルミフェンスの設置状況などを確認しました。これには、党文京総支部の宮本伸一青年部長も同行しました。

2 学校の猛暑対策を迅速に ——区立小中学校の体育館に冷房機器を増強

文京区は補正予算で区立小中学校の体育館に冷房機器を増設します。区立小中学校の体育館には既に大型のスポットエアコンが導入されていますが、今夏は猛暑により十分な効果を発揮できなかったことから、来夏に向けてエアコンを増やすことになりました。公明党文京区議団は2019年度予算要望などを通じて学校現場における猛暑対策を積極的に推進してきました。

問い合わせ先: 学務課学事係 ☎03-5803-1295



3 「文京区水害ハザードマップ」と 「神田川洪水ハザードマップ」を作成

文京区は最新のデータに基づき、大雨により河川や下水道から水があふれた際の浸水想定区域や浸水深などを掲載した「文京区水害ハザードマップ」と、神田川の氾濫による被害状況を表した「神田川洪水ハザードマップ」を作成。これらの関連予算を補正予算に盛り込みました。配布場所は、区防災課や行政情報センターをはじめ、各地の地域活動センターや図書館などです。

問い合わせ先: 防災課 ☎03-5803-1179



視察報告



障がい者グループホーム「こみゅ動坂」

公明党文京区議団のメンバーは9月22日、今年12月に開設予定の障がい者グループホーム「こみゅ動坂」(千駄木4丁目)の内覧会に参加し、施設の概要について関係者から説明を受けました。この施設は、動坂福祉会跡地を活用したもので、知的や身体に障がいのある方(定員8人)が対象。社会福祉法人「むそう」が運営します。障がい者福祉施設の整備について、公明党文京区議団は強く推進してきました。

公明党が一般質問で訴えました

9月定例議会の一般質問における、公明党の質疑の要旨を紹介します。

1 所有者不明土地問題における住民票の除票について

問 所有者不明土地の所有者の探索に有効な住民票の除票等、書類の保存期間について、総務省の研究会の中間報告では、保存期間を150年に延長することが適当であると公表された。本区においても、個人情報保護に十分配慮しつつも、法令改正の動きも踏まえて、延長保存を要望するが、現在の取り扱い状況と今後、法令改正がされた際の保管等の見解を伺う。

答 区長：住民票の除票について2007年1月のシステム入替以降、戸籍の附票の除票は1992年4月のシステム導入以降の情報を保存している。今後、法改正により保存年限が延長された場合、保存データの管理コスト増等の課題については、適切に対処していく。

2 自転車駐車場にバイク駐車場の設置を

問 今後シェアサイクル事業の拡充と一時利用制自転車駐車場の増設をする際は、都道路整備保全公社の自動二輪車専用駐車整備助成事業を使って自転車駐車場の一部にバイク駐車場の設置を要望するが、見解を伺う。

答 区長：本助成事業は、民間事業者を対象としており、区は、事業者の駐車場整備促進のため、周知を図っていく。また、自転車シェアリング事業のサイクルポートや一時利用制自転車駐車場の拡充に合わせた自動二輪車専用駐車場の設置について、研究していく。



区議がお答えします

児童虐待
防止

幼い子どもが犠牲になる児童虐待の報道を目にするたびに胸が痛みます。文京区は防止にどう取り組んでいますか。(30代・女性)

党区議団としても議会質問などで重ねて対策を訴えてきました。私自身も、孤立している子育て家庭全体を支援することが何よりも大事であると痛感しています。現在、区では「文京区版ネウボラ事業」など、さまざまな取り組みの中で、心配なご家庭の支援を行うとともに、子ども家庭支援センターと連携し虐待の未然防止に努めています。また、法改正により特別区が単独で児童相談所を設置できるようになりました。文京区も2022年10月の開設をめざしています。



お役立ち情報

「まちキュンご当地婚姻届(文京区)」サービス実施中

文京区では、結婚情報誌『ゼクシィ』(株式会社リクルートマーケティングパートナーズ)と連携した「まちキュンご当地婚姻届(文京区)」の配信サービスを実施しています。

■まちキュンご当地婚姻届とは

「まちキュンご当地婚姻届」のサイトにアクセスしアンケートに回答すると、「ご当地婚姻届」がダウンロードでき、正式な婚姻届として役所に提出することができます。



■ダウンロード先 ▶ <http://www.recruit-mp.co.jp/machi/bunkyo/>

お気軽にご相談ください!

無料法律相談 | 毎月第3水曜日 14時~16時まで

お申し込み
方法

予約受付は、右記の連絡先にご連絡ください。当日は、シビックセンター22階公明党控室へお越し下さい。

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp